

初心者のための 畝作りワークショップを開催しました

2月2日(日)に農業に関心のある人を対象に畝作りのワークショップを開催しました。定員20名はすぐに埋まり、見学だけでもしたいという人も訪れ、総勢50名の参加となりました。

今回のイベントは、大崎町で食育の取り組みを推進するため、令和6年6月に上映した食育の映画で紹介された「吉田 俊道氏」が進める「菌ちゃん農法」を体験し、食の重要性を再確認していただくために、「菌ちゃん農法畝作り屋 赤塚 稔氏」を講師に招き、畝作りに必要な知識を動画で視聴後、実際に畝作りを体験するというイベントを実施しました。

菌ちゃん農法畝作りの特徴は、古い落ち葉や小枝・木チップ・木くず・竹チップ・もみ殻・ほだ木・タオルや衣類等綿100%の製品・麻袋など菌の餌になるものが重要で、1番低いところから頂上まで50センチ以上、横幅を1メートル、溝が40センチ幅の畝となります。



そのため、講師にアドバイスをもらいながら参加者全員が剣先スコップを使って溝を掘り、高畝を作るために汗を流しながら作業をしていました。

また、講師の先生からは、畝作りも大事だが、言葉で表現することも大事だと説明があり、全員で「菌ちゃんありがとう」「頑張ってるね」と伝えました。

参加者からは「農業や有機農業に興味があり参加をしたが、とても貴重な体験ができたうえに、勉強になったので農業に取り組む際には参考にしたい」「実際に畝を作り、作物を作付けしてみたい」などの声をききました。



【備考】

菌ちゃん農法^{*}について興味のある方は、「菌ちゃん野菜作り&菌ちゃん人間づくり」または「菌ちゃん農法」でご確認ください。

^{*}菌ちゃん農法とは…土壌微生物である「糸状菌」の力を利用して、農薬や化学肥料を使わずに野菜を育てる農法